

稲作だより

第 11 号 登熟・刈取準備編

令和 8 年 8 月 27 日

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動最上地域本部 最上総合支庁農業技術普及課 ☎0233-29-1330

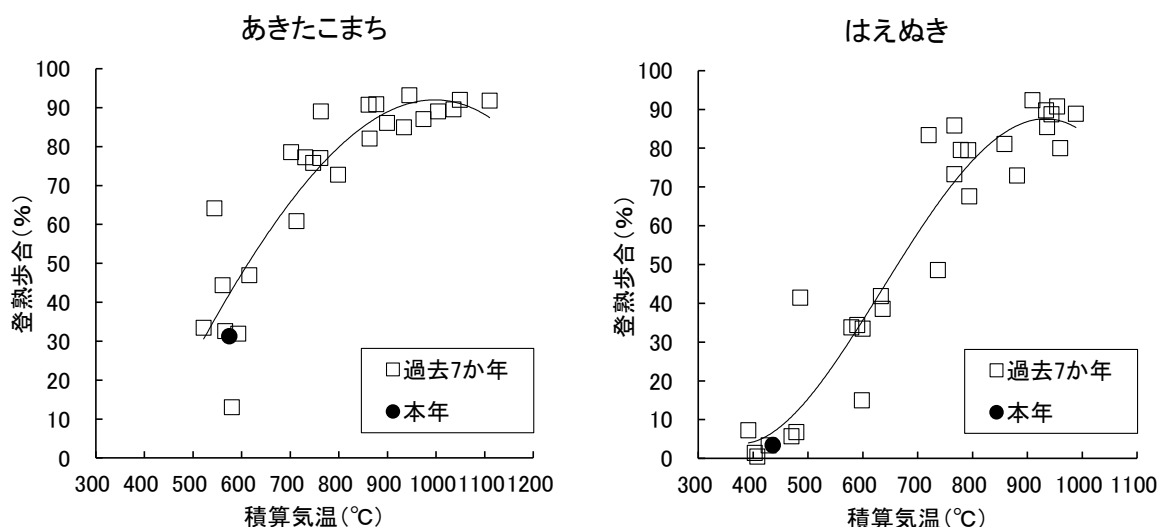
出穂は平年並だが刈取適期はやや早い予想です。早めの準備で備えましょう。

◎穂揃期調査結果

- 生育診断圃の出穂期は平年より「はえぬき」でやや遅く、「つや姫」、「雪若丸」、「あきたこまち」でやや早くなりました。
- 穂数、一穂粒数、総粒数は「はえぬき」、「つや姫」、「あきたこまち」で並～やや多く、「雪若丸」で並～少ないです。また、葉色は平年よりやや濃い傾向です。

品 種	年 次	出穂日 (月日)	穂数 (本/㎡)	一穂粒数 (粒/本)	総粒数 (百粒/㎡)	葉 色 (SPAD値)
はえぬき (新庄市泉田)	本 年	8/7	563	62.4	351	42.5
	前 年	8/3	513	64.1	329	37.2
	平 年	8/6	520	64.8	337	35.8
	平年比・差	1	108	96	104	6.7
つや姫 (舟形町富田)	本 年	8/8	491	63.9	314	32.9
	前 年	8/9	439	74.4	327	34.1
	平 年	8/10	487	66.2	322	32.0
	平年比・差	-2	101	97	98	0.9
雪若丸 (新庄市泉田)	本 年	8/7	528	56.8	300	36.9
	前 年	8/6	539	66.7	360	37.5
	平 年	8/8	584	56.9	331	35.5
	平年比・差	-1	90	100	91	1.4
あきたこまち (最上町向町)	本 年	7/31	496	71.0	352	41.4
	前 年	7/26	455	69.4	316	35.9
	平 年	8/1	494	69.5	343	37.3
	平年比・差	-1	100	102	103	4.1

◎生育診断圃の登熟状況（8月24日調査）



次回調査は9月7日を予定

- 8月24日現在の登熟歩合は、積算気温で概ね平年並みからやや遅い状況です。

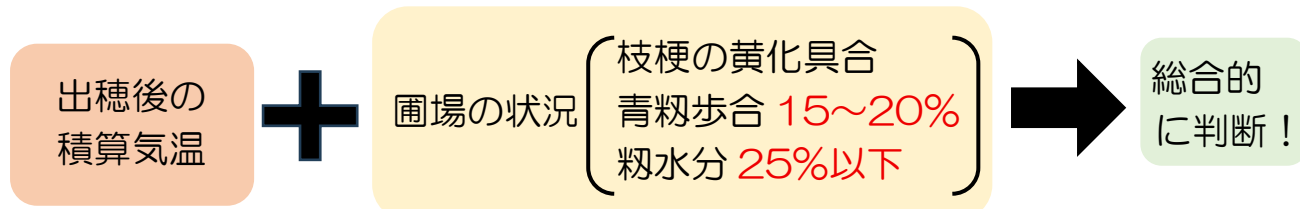
◎刈取適期予想（8月25日現在）

地帯	品種名	出穂期	出穂30日間の平均気温(℃)	刈取適期積算気温の範囲	刈取適期の目安	青糲歩合(%)
平坦	ヒメノモチ	7/25	24.9	950℃～1,050℃	9/2～9/6	-
	はえぬき	8/5	24.9	950℃～1,200℃	9/14～9/26	20
	雪若丸	8/5	24.9	950℃～1,200℃	9/14～9/26	15～20
	つや姫	8/13	23.9	1,000℃～1,200℃	9/25～10/9	15
中山間	あきたこまち	7/31	23.8	950℃～1,100℃	9/10～9/17	15
	はえぬき	8/8	23.5	950℃～1,200℃	9/20～10/4	20

※平坦は新庄、中山間は向町のアメダスデータによる。（8月25日までは本年実況値、以降「やまがた米づくりナビ」による予測値）

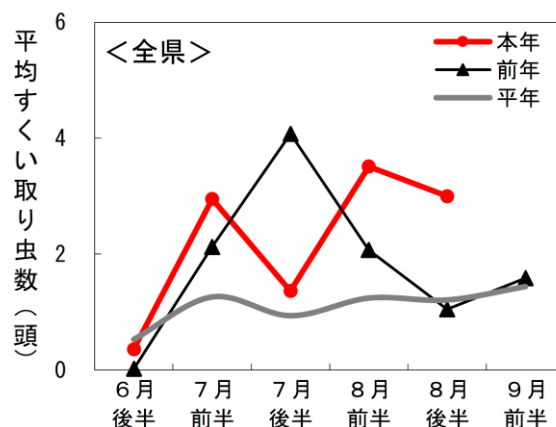
※各圃場の生育や今後の気象経過により、刈取適期は変動する。

- ・出穂後は気温がやや高く、今後も気温がやや高い見込みのため、**刈取適期もやや早い予想**です。早めに収穫準備を始めて、刈取に備えましょう。
- ・今年の出穂期は平年並だが移植日によってバラつき、水田内で穂揃いの悪い圃場が見られます。**枝梗の黄化具合、青糲歩合、糲水分を確認**し、総合的に刈取判断を行いましょう。



◎斑点米カメムシ類対策

- ・山形県病害虫防除所が行った調査（8/17～19、県内41か所）の結果、平均すくいとり虫数は**平年より多い状況**です。特に今年は水田内の残存雑草が多いことが要因と考えられます。
- ・すくいとり調査を行い、斑点米カメムシ類が確認された場合は**補完防除**を行いましょう。防除時は使用する薬剤の使用基準を確認し、収穫前使用日数を厳守しましょう。



農作業事故に注意しましょう！

まもなく令和8年秋の農作業安全運動が始まります。コンバイン等の大型機械の使用が増える時期です。機械の運転や高所作業は万全の安全対策に努めましょう！

STOP！農作業事故



R9「つや姫」「雪若丸」「ゆきまんてん」申請受付中！

令和9年産の「つや姫」「雪若丸」「ゆきまんてん」の作付申請を受付しています。期限まで忘れずにJAまたは集荷業者に申請しましょう。

募集期間：8月7日（金）～9月11日（金）



ゆきまんてん
ロゴマークが
決まりました！